



尾張旭ロータリークラブ

Weekly

「例会は親睦なり、深めよう親睦！」

・会長 井田 武憲  
 ・幹事 桜井 雅博  
 ・会報 占橋 裕志  
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945  
 E-mail : owariasahi@mtc.higohara.jp  
 URL : http://www.owariasahi-rc.jp/

ふれあい、思いやり、そして握手

本日 第2054回 2013年4月21日(日) No. 1944

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

春の家族会

於 高山方面

前回 第2053回 2013年4月12日(金) 記 録

- 斉 唱：「それでこそロータリー」
- 来訪者：瀬戸RC 玉井 徹君  
瀬戸RC 水野 和郎君
- 出席者：会員28名中22名出席 出席率78.57%  
前々回補正出席率 3月29日分96.42%

そして昨年12月古希を迎えるにあたり退会しましたが、毎年OBを中心にして懇親会を開き、若かりし日々を語り合いながら盃を傾けています。

### 幹事報告

- ・4/5 第13回理事役員会 於商工会館 井田会長以下8名出席。
- ・4/9 シートベルト着用キャンペーン 於森林公園駐車場 福岡社会奉仕委員長、唐井出席委員長出席。
- ・4/11 「尾張旭市手をつなぐ親の会」総会 於渋川福祉センター 井田会長出席。
- ・本日の会合：第6回クラブ協議会
- ・次回の例会：4/21(日)春の家族会 7:30集合
- ・例会変更のお知らせ：別紙。

### 会長あいさつ 井田 武憲

4月7日(日)本地ヶ原ソフトボール愛好会の35周年記念式典・懇親会が新池交流ふらっとにて市長様はじめ約120名の参加の中、開催されました。

このソフトボール愛好会は、昭和57年、30才以上の有志によって、スポーツを通じて健康増進と親睦を深めることをモットーとして発足しました。

現在は、専用のグラウンドを有し、11チーム約200名以上の会員が在籍して毎年春はリーグ戦、秋はトーナメント戦を行い、チーム間の交流をはかりながら、絆を深めています。また、地域に対する貢献度も大きく、校区運動会、盆踊り大会、お祭り、町内清掃参加等地区の青年団の役割を担っています。ちなみに、試合ルールとして誰でもが楽しく参加できるように、投手のウィンドミル投法、盗塁、デッドボールは採用されていません。

小生も町内の愛好会へ入会したのは、当会の発足した当時で35才でした。その頃は、すこぶる家族的ふん意気があり、試合には家族一同応援に来、親睦会も、一泊旅行、ボーリング大会、潮干狩り、キャンプ、魚釣り等々、今懐かしく思い出されます。

### ニコボックス

- お世話になります。よろしくお願ひいたします。  
(瀬戸RC) 玉井 徹君
- お邪魔します。よろしくお願ひいたします。  
(瀬戸RC) 水野 和郎君
- 本日は卓話で皆さまのお耳をけがしますが、何とぞよろしくお願ひいたします。 飯田 幸雄君
- 飯田先生の卓話を楽しみにしています。  
浅野 善吉君、桜井 雅博君  
舟橋 龍秀君、古橋 裕志君、箕輪 良孝君
- 孫が中学校、高等学校に入学して 加藤 勇夫君
- 新年度になり、新入生の晴れやかな顔が見られて楽

雑誌月間

	4月26日(金)	5月 3日(金)	5月10日(金)	5月17日(金)
例会予定	卓話者：浅野 善吉君 演 題：「地域金融機関における取組状況について」	法定休日で休会。	卓話者：大嶋一二三君 演 題：「市政について」 クラブフォーラム	卓話担当者：プログラム委員会 卓話者：株式会社Arc 代表取締役社長 梅本 祐樹様 演題：「 未定 」
3分間スピーチ	—	—	—	—

しくなります。伊豆原浩二君  
○明日から宮城に行つてまいります。被災された方々と久しぶりにお会いするのが楽しみです。

森井 晴生君  
○太陽光発電設置しました。本日より、環境に貢献致します。  
加藤 清久君  
○旬の季節となり、毎日いろいろな旬料理を楽しんでいます。  
古橋エツ子君  
○前回、誕生日を祝っていただき、更なる前進を期しています。  
木村玄次郎君

## 卓 話

「ロータリーあれこれ」



飯田 幸雄  
私はロータリー歴42年になります。

私のロータリーについての理解を深め、ロータリー歴を支えてきたのは、神守源一郎著「ロータリーという職業

奉仕」 1973年(昭和48年)12月28日発行

佐藤千寿著「新編 ようこそロータリーへ」 1990年(昭和65年)10月14日発行。

その他の佐藤千寿さんの著書などがあります。本日は、その中から、その一部を引用して、紹介してみたい。

神守源一郎さんは「職業奉仕という考え方は、他の多くの奉仕団体にない、ロータリー特有の主義主張で、云わば、ロータリーの看板といってもいい位のものだからです。言いかえれば、ロータリーのロータリーたる所以は、この職業奉仕という考え方があるからだ、といってもいいくらい大事な奉仕観念なのです。奉仕団体は、ロータリークラブのほかにも、世の中には沢山あります。山ほどあるこれらの奉仕団体と、ロータリーとを劃然と区別する相違点は、正にこの職業奉仕という考え方が、あるかないかという点にかかっているのです。」

そして、ライオンズクラブ、セルトマ、オブチミスト、ルータリアン、キワニス、日本青年会議所、パイロットクラブ、ゾンタ・クラブ、ソロブチミスト・クラブの夫々の特色について説明しておられます。

職業奉仕の意味について、「ロータリアンは職業奉仕を旨とすべしという根拠は、ロータリーの綱領のなかに示されておりますが、語句が難解で、職業奉仕というものは難しいものだなあという印象を与えています。これをもっとやさしく勝手に再翻訳してみますと、つまりロータリーでいう職業奉仕というのは、自分の職業に対し誇りと愛情をもって、その経営には最大級の努力を拂うが、その方針は、単なる金儲けばかりを目的とするのではなく、所謂ロータリー精神というか、あるいはフォアウェイ・テストの精神というようなものを汲み入れて、企業の道徳的水準を高め、その職業を通じて社会に貢献する。尚慾を言えば、更にこの信条を同業のあるいはその他の友人達にも勧め誘うことであると云ってもいいんじゃないかと思うのであります。」

要するに、職業に誇りと、愛情と、責任をもって、経営の努力をし、ロータリー精神とかフォアウェイ・テスト

にそつてやっておれば、今日やかましい公害なんぞという問題は生まれてこないはずであると述べられています。そして、企業経営の在りかたおよびその社会的責任にも言及されております。

つぎに、佐藤千寿さんの著書「ようこそロータリーへ」から引用して紹介したいと思います。「ロータリー精神とは何なのか。これを説明するのはたやすいようでもあり、また難しいようでもあり、結局ご本人が腹の底から会得するには、ロータリーの経験をある程度積まねばなりません。ただ言葉で簡単に表現すれば、一人一人が他人の立場に立つてものを考え、他人のお役に立つような行動をしよう、ということです。自分のことばかり考えていては、平和な住み良い世の中にはならない。お互いに相手の立場になって考える思いやりの心が大切なのだ。「情けは人の為ならず」というが、結局はそれが自分も合わせになる道である-----こういう思想がロータリーの精神であり、ロータリーのいう奉仕というのはそこから出てくる行為であります。そしてロータリークラブという組織は、そういう精神を鼓吹し、そういう奉仕の道に熱意を燃やす人を育てようとする学校なのです。ところがこの学校には入学はあつても卒業ということがありません。あなたはロータリーを学ぶにしたがつて楽しくなり、ロータリーの道の無限であることを知るに至るでしょう。」

よく温故知新(古きを訪ね新しきを知る)と云いますが、日は二人の先輩ロータリアンの語録を紹介してみました。皆様にも少しでもお役に立つところがあれば幸いです。

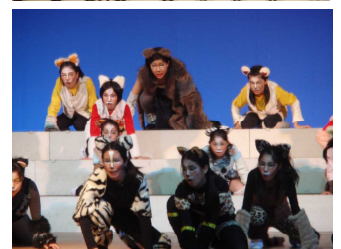
## 尾張旭児童合唱団演奏会

日時 平成25年4月14日(日) 13:30～

場所 尾張旭市文化会館  
当クラブが協賛をしている、尾張旭児童合唱団の定期演奏会に招待で行ってきました。

今回は第20回の記念演奏会ということで、合唱の部では日進児童合唱団と混成合唱や招待演奏があり、第4部では記念講演「ミュージカル キャッツ」を団員の全員出演で演じてくれました。

唐井 仁一



## 春の交通安全市民運動

日時 平成25年4月12日(金) 16:40～

場所 名鉄瀬戸線尾張旭駅前



各種団体が参加して飲酒運転根絶キャンペーンが実施されました。

※第6回クラブ協議会は次週掲載させていただきます。